

フランスで学んだ  
若手実力派演奏家による  
コンサート

photo de  
Naomi Kawakami

photo de  
Mirco Magliuca

～ フランスのエスプリ *L'esprit français* ～  
永田美穂・高木和弘・中木健二  
アンサンブルコンサート

2012 **7/24** [火]

19:00開演 [18:30開場]  
山形テルサ テルサホール

チケット料金

- 指定席** 3,500円 (当日4,000円)  
**自由席** 一般 3,000円 (当日3,500円) 高校生以下 2,000円 (当日2,500円)

チケット取り扱い

山形テルサ/富岡本店/大沼本店/十字屋山形店  
ショッピングプラザカミン/チケットYBC **チケット発売日 4月20日**

※未就学児のご入場はご遠慮いたします。なお、当日はお子様をお預かりする「キッズルーム」を開設いたします。  
(有料/要予約・3日前まで)

※曲目はやむを得ず変更になる場合がございます。予めご了承ください。

Program

- A. モーツァルト** ヴァイオリンソナタ  
第29番 イ長調 K.305  
**G. フォーレ** アンダンテ 変ロ長調 Op.75  
**F. ショパン** ワルツ  
第14番 ホ短調「遺作」  
第6番 変ニ長調 Op.64-1「子犬」  
スケルツォ第2番 変ロ短調 Op.31  
**G. フォーレ** シシリエンス ト短調 Op.78  
**C. サン・サーンス** 白鳥  
**C. ドビュッシー** チェロとピアノのためのソナタ  
**M. ラヴェル** ピアノ・トリオ イ短調

【主催】永田美穂・高木和弘・中木健二 アンサンブルコンサート実行委員会 【協力】NPO法人 Mプロジェクト  
【後援】上山市教育委員会 (社)山形交響楽協会 山形新聞・山形放送 読売新聞山形支局 朝日新聞山形支局 毎日新聞山形支局 山形テレビ テレビユー山形  
さくらんぼテレビ エフエム山形 山形コミュニティ放送(株) VigoFM78.8MHz

お問合せ 090-5234-1223 (木村)

国内外で幅広く演奏活動を行う若手実力派演奏家  
上山市出身のピアニスト永田美穂  
山形交響楽団の特別首席コンサートマスター高木和弘  
そしてフランス国立ボルドー・アキテーヌ管弦楽団の  
首席チェリスト中木健二によるコンサート

3人が学んだフランスの音楽とフランスにゆかりのある作曲家のプログラムで  
パリのサロンにいるような雰囲気、サロンの“エスプリ”をご堪能ください

## 永田 美穂 *Piano:Miho Nagata*

山形県上山市出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。その後フランス・パリ・エコールノルマル音楽院、イタリア・イモラ国際ピアノアカデミーに入学。2008年パリ・エコールノルマル音楽院最高課程コンサーティストの修了試験で、マルタ・アルゲリッチ、シブリアン・カツァリス、アブデル・ラーマン・エルバシャ、デビット・ライブリー各氏が審査員の中、満場一致の首席でディプロマ取得。イモラ国際ピアノアカデミーのディプロマ取得。2007年第10回ジャン・フランセ国際コンクール第3位(第2位無し)。2008年第1回ヴァル・ディゼール国際コンクールグランプリ受賞。2009年第11回イルド・フランス国際コンクール第2位、併せて特別モーツァルト賞受賞。ベルギー・ブリュッセルで行われた音楽祭ではオーディションに合格し、王立音楽院ホールでニージニー・ノヴゴルド・クレムリン交響楽団とチャイコフスキーピアノ協奏曲第1番を共演。ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団とウィーン、東京、山形で共演。2010年飯森範親指揮山形交響楽団定期演奏会でラヴェルピアノ協奏曲ト長調を共演。また“アフィニス夏の音楽祭2010山形”にて室内楽演奏会にゲスト出演。フランス、イタリア各地でソロ・室内楽演奏会に出演するなど、国内外において演奏活動を行っている。

これまでに一柳多津子、一柳和男、須田真美子、ギグラ・カツアラバ、レオニード・マルガリウス、リカルド・リザリティ、アンヌ・ケフェレック、室内楽をエリック・ルサーージュの各氏に師事。

## 高木 和弘 *Violin:Kazuhiro Takagi*

6歳よりバイオリンを始め、国内で数々のコンクールに優勝及び入賞を果たし、大阪府立北野高等学校を卒業後渡仏。リヨン国立高等音楽院に学び、1994年首席で卒業。

主な賞歴としては1997年度ブリュッセルで行われたエリザベト王妃国際コンクール入賞、1998年ジュネーブ国際コンクール第3位(1位なし)、2001年アメリカ・インディアナ州で行われたフィッシュョッフ室内楽コンクールにてユーシア弦楽四重奏団の第一バイオリン奏者として第一位などが挙げられる。国内では、2005年度文化庁芸術祭新人賞、大阪文化祭賞大賞受賞、2007年度第19回ミュージック・ベンクラブ音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、その芸術家としての認知と評価も非常に高い。近年は音楽のジャンルの壁を飛び越えての活動もめざましく、DJ YOKU率いるクラブ系サルソウルオーケストラ、A Hundred Birdsのバイオリン奏者としてもシーンを沸かせている。FUKUOKA LOVE & COLLECTIONやBANANA REPUBLICのショー等、ファッションショーでの出演も数多い。

国内外のオーケストラとのソリストとしてもこれまで大阪フィルハーモニー、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー、日本センチュリー交響楽団、東京交響楽団、ベトナム国立響、ヴェルテンベルグ・フィルハーモニーなどとの共演も多数ある。近年、日本で最高権威を誇る日本音楽コンクールの審査員としても度々招かれている。

これまでに和波孝禧、森悠子、エドワード・ウルフソン、エドワード・シュミッターの各氏に師事。これまでシヴィック・オーケストラ・オブ・シカゴのコンサートマスター、ドイツのヴェルテンベルグ・フィルハーモニーの首席コンサートマスターを経て現在、東京交響楽団コンサートマスター、山形交響楽団特別首席コンサートマスター、長岡京室内アンサンブルメンバー、いづみシンフォニエッタ大阪メンバー、リリス・チェンバー・オーケストラのリーダー、A Hundred Birds, tokyo.pandaのバイオリニストとして演奏活動を展開中。

## 中木健二 *Cello:Kenji Nakagi*

愛知県岡崎市出身。3歳より才能教育研究会にてチェロを始める。

名古屋市立菊里高等学校、東京芸術大学を経て2003年、渡仏。財団法人ロームミュージックファンデーションからの奨学金を受け、パリ国立高等音楽院、ベルン高等音楽院の両校を首席で卒業。

第72回日本音楽コンクールチェロ部門第3位。2005年、ポーランドにて行われた第5回ルトスワフスキ国際チェロコンクール第1位、併せてポーランド放送局賞、EMCY賞を受賞。同年、パリにて行われた第16回FLAME音楽コンクール優勝。

2008年パリ近郊にて行われた第1回Note et Bien国際フランス音楽コンクールグランプリ。およびドビュッシー特別賞、ブレーズ特別賞を受賞。2010年、ラファエル弦楽四重奏団として第6回ボルドー国際弦楽四重奏コンクール第2位。

2004年-2009年ギジアーナ音楽院マスタークラス(イタリア)を受講し、最優秀ディプロマを取得。またBanca monte dei paschi特別賞を受賞。2009年にはスイス・ベルンにE.Tschumi音楽賞を受賞。ヨーロッパを拠点に独奏者、室内楽奏者として幅広く活動しており、これまでにサイトウキネン・フェスティバル松本、小澤塾オペラプロジェクト、東京オペラの森、宮崎国際室内楽音楽祭、マジジョーレ湖音楽祭、モンテヴェッロ国際室内楽音楽祭、ラヴェッロ音楽祭、オランジュリー音楽祭等に参加。2006年にはイタリア北部にてリサイタルツアーを行い好評を博す。また近年ではベトロプラス交響楽団、セントラル愛知交響楽団、パリ国立高等音楽院管弦楽団、ベルン交響楽団とコンチェルトを共演。

これまでにチェロを久保田顕、林良一、河野文昭、向山佳絵子、P.ミュレール、A.メネセスの各氏に師事。また室内楽を松原勝也、岡山深、B.バスキエ、C.イヴァルディ、F.サルク、E.ルサーージュの各氏に師事。

2010年度よりフランス国立ボルドー・アキテーヌ管弦楽団首席奏者に就任。紀尾井シンフォニエッタ東京メンバー。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与されている1700年製ヨーゼフ・ゲルネリ